

～ かがやく杉谷っ子のために ～

ONE TEAM

島原市立第四小学校

学校だより No.152

令和5年11月2日(木)

文責：校長 大槻浩二

秋空の下、タグラグビー大会に参加



10月30日(日)に島原市ラグビー協会主催の「第18回島原タグラグビーフェスティバル」が島原復興アリーナ多目的広場で行われました。本校は、2年生から6年生までの7チーム、職員チーム1チームが参加しました。また、社会体育のチームなどで出場した子どもたちもいました。

この大会に出場するようになって、10年目を迎え、子どもたちにとっては、恒例の行事となっています。自主的にチームを作り、昼休みなどに練習を行っていました。

タグラグビーは、3年生から体育の授業で学習し、競技のラグビーと違って、原則、接触禁止ですので、だれでも安全に楽しむことができます。

秋晴れの下、子どもたちは、それぞれのチームで声を掛け合いながら、楽しくプレーできました。自分の可能性を広げるためにも、いろいろなことに Challenge する姿は、とても素晴らしいと思います。当日は、たくさんの保護者、教職員の応援の中、Smile いっぱいの子もたちでした。

大きなお芋がとれました！

10月25日(水)にたんぽぽ・なかよし学級で社会福祉法人コスモス会ブライトさん主催の「2023 とも大作戦」に参加しました。いもさしの時に植えた蔓を引っ張ると大きな芋が取れました。子どもたちも大喜びで収穫しました。また、司会や感想発表など、自分の役割をしっかりと果たすことができました。



むし歯の治療は、親の責任です。

本校の保健指導における目標の一つは、「むし歯治療率 100%達成」です。この目標は、毎年継続しています。なぜ100%なのか？ 虫歯は疾病の一つであり、必ず治してほしいからです。

本校では、校医による歯科検診の後、保護者の皆様に治療勧告を送付し、早期の治療をお願いしています。また、学級ごとに養護教諭によるブラッシング指導を行ったりと健康な口腔に向けての取組を行ってきました。

夏休みは、絶好の治療の機会でしたが、夏休み後の治療完了率は、100%には遠く及ばない状況です。

むし歯は、自然治癒しません。治療しないと治らないのです。これは、子どもの責任ではありません。子どもの健康を守るための親の責任です。

小学生は乳歯が生え変わる時期です。生え変わるからそのままでも大丈夫という訳ではありません。放置してはいけません。乳歯の虫歯を放置すると次のような悪影響があります。

- ①偏食になりやすい
- ②顎が十分に発達しない
- ③虫歯のリスクが高まる
- ④永久歯の歯並びが乱れる
- ⑤永久歯の発育を妨げる

先日、未受診の方、及び受診後の書類を未提出の家庭には再度の治療勧告を送付しておりますので早期の受診、受診後の書類の提出をお願いします。



3連休です。事故なく、けがなく、事件なく！

明日から3連休です。子どもたちはとても楽しみにしているようですが、連休明けになると、朝から心身の不調を訴える子が必ずいます。生活リズムが崩れないように早寝早起きは、いつも通りをお願いします。交通事故にも十分に気をつけさせてください。自転車は、加害者になることも考えられます。安心安全で規則正しい家庭での過ごし方を指導願います。

連休明けは、smileで登校できるように。



※ 来週からランランタイムがスタートします。子どもたちの体力づくりと、持久走大会に向けて、自主性を重視しながら取り組んでいきます。体操服の準備や水筒の準備など、ご協力をお願いします！



第四小学校ホームページ

【URL】 <https://4sho.shimabara-edu.com/>

※更新を心がけています。ぜひ、お気に入りへの登録を！



←QRコードで
ジャンプ！